

# コミュニティ ふたっ

私と人とまちの間に

2024.JUL  
140号 7

編集発行  
公益財団法人 草津市コミュニティ事業団



## もくじ CONTENTS

### FEATURE

# チャレンジする人って、 カッコいい。

- 2 はじめまして、とびら文庫です。
- 4 空きビニールハウスをなくせ! 北山田若手農業家
- 6 まち語り 一枚の写真
- 7 ご近所まんが くさつがわ家とお隣さん ~これって、みんなの問題~
- 8 もじうめスッキリ  
事業団からのお知らせ  
ボイス

#### あ~逃げた!

少年くん、キミは何を狙ってるのかな。ロク八公園のジャブジャブ小川では少年が網を水中に何度も入れていました。そお~と、そお~と、近づいて狙いを定め、網を差し入れるときのドキドキ、網の中をのぞくときのワクワク。セミの声、水の冷たさ、滴る雫。 さあ、夏です。

夏です。今年の夏は特に熱くなりそうですね。そう、まもなくパリでオリンピック・パラリンピックが開幕。日本人選手の活躍はもちろん、世界レベルのパフォーマンスとたくさんの方々の感動を期待しています。そうそう、日本とパリの時差は7時間みたくですよ。寝不足と熱中症にはご注意ください。

# はじめまして、とびら文庫です。



## とびら文庫

田邊恵子さん(64歳)

あなたには、お気に入りと呼べる場所がありますか。自宅・公園・カフェ・美容院・図書館・居酒屋さん……。沈んだ気分を上げてくれたり、逆に落ち着かせてくれたり、自分をリセットしてくれる場所。そんな場所がたくさんある人は幸せな人なのかもしれません。

自宅の一部を本と人が集う場所として開放した人がいます。本と人、人と人がつながる素敵な空間の名は「とびら文庫」。店主の田邊恵子さんです。

唯一生き残るのは変化できる者。ダーウィンの「進化論」の一節です。そう、世の中のあらゆるものは長い時間を経るにつれ、なにかしら変化するもの。その変化を“チャンス”と前向きに捉え、新しく挑戦する。

とても難しく、だけど大切なこと。

自分のライフステージに合わせて、自宅の一部を開放した人がいます。高齢化による変化に気づき、新たなチャレンジに取り組む若い農家さんがいます。

### リラックス空間

人や自転車が入りなすに  
行きかう東海道。立木神社から  
草津駅に向かうとすぐにその場  
所があります。

見つけました。ガレージに置  
かれた小さな看板に「本」の文  
字。裏面には本を読む少女のシ  
ルエットがなんとも可愛い。

入口となる縁側から中へ入  
ると、品よく並んだ本と優しい  
メロディーが迎えてくれますし  
た。和室と板の間の二間ですが、  
明るく清潔感のある設えが開放  
的な印象を与えてくれます。

ここが通りに面していることを  
忘れるほどの静けさで、街道に  
面した格子が涼やかさを醸して  
います。強張った心も解れてい  
くようなリラックス空間がそこ  
にあります。

### 本がつなぐ縁

そしてなんといつても、この空  
間の主役となっているのが、たく  
さんの本、本、本。

よく見ると棚ごとに名札がつ  
いてます。「最初は私の本ばかり  
並べましたが、徐々に棚主さん  
が増えてきてくれて」と田邊  
さん。

ん、棚主さん？  
「棚ごとのオーナーさんです。  
本好きの皆さんが棚のオーナー  
となつて、自分の本をここに並べ  
てくれるんです。来てくれ  
たお客さんは

気に入った本を安価  
で買うことができます  
しくみです。シェア  
型書店といって各地  
に広がっています」

でも中古本なら、

市内にも大型店がありそうで  
す。

「私も経験ありますが、中古  
本屋さんって、まとめていく  
ら！みたいな買取りになって  
しまいますよね。本好きにとつて  
はとても悲しくて忍びないもの  
なんです。一冊一冊に大切な思い  
が詰まっているから。ここでは、自  
分の本棚を誰かと分かち合いた  
い、って人が棚主さんになつてく  
れるんです。本が人との縁をつ  
ないでくれるんですね」  
なるほど。本がつなぐ縁って素  
敵ですね。



## なにより本が好き

「実はここ、私の実家なんです。子どものころは、この辺りにも3軒ほど本屋さんがあって、そこに通うのが楽しみでした。今では全てなくなってしまうって…。そんな寂しい気持ちがあるけど、原点かも知れません」

本がなにより好きだった少女は、大学で日本文学を学び、やがて中学・高校の国語の先生になりました。

「大人になりかけている生徒たちと関わる教師という仕事は楽しかったですね。同僚だった教



師と結婚し、子どもにも恵まれました。38年間、定年まで働いてこられたのは、多くの生徒たちと家族の支えがあったから。父が亡くなり、母の生活支援が必要になって、15年前に家族でここに戻ってきました」

## 家族総出のDIY

「退職したら教師時代にはできなかったことをしよう」と、油絵やハンドメイド、旅行などを楽しんでいったという田邊さん。でも行き着いたのは、やっぱり本でした。

「母の介護も一段落し、子どもたちも巣立って、自分のこれからについて考えました。それでこの部屋の模様替えを始めたんです」

荷物を移し、押し入れを取り払う。壁紙を貼り直し、照明器具もおしゃれなものに取り替えました。縁側の脇にあった大きな木は夫がチェンソーで切り、タイルを敷いて出入口にしました。もう、家族総出のDIYです。

本棚にはしまい込んでいた本たちが並び、自身の絵やハンドメイドの品、旅行先で買った小

物たちで装飾。こうして、使われていなかった和室が、本のある今風おしゃれ空間へと生まれ変わりました。

## 扉を開けよう

「大好きな本を通して地元にも何かお役に立てないかと考えた私の答えが、とびら文庫です。この街道筋も昔はずっとお

店が並び賑やかでしたが、今ではずいぶん寂しくなりました。高齢化は進んでいます。近所なら歩いて来れて、おしゃべりを楽しめるって元気な人はまだたくさんいます。ふらっと立ち寄って、これはという一冊と出会ったり、誰かとつながったり、そんな場所になって欲しいですね」

そんな田邊さんの想いは膨らみます。

「今、大河ドラマで注目されている平安文学を味わう読書会を企画中です。また、不登校の子を支える団体と一緒に子どもたちの居場所としても使ってもらいます。教師時代に不登校となっていました。子に十分寄り添えなかった後悔もあって、ここでも何か手伝えることがあるかな、って」

とびら文庫。素敵な響きです。

「大好きなアーティストの歌詞からつけました（笑）。人生っていくつもの扉を開けていくことだなと思って。人とつながるときも、何かを始めるときも。ここに来てくれたことが何かの扉を開くきっかけになってくれれば嬉しいです。私もこの扉を開けて、ここを始めた」

取材した日はご近所さんはもちろん、イラストレーターさんやカフェの店長さんとも出会いました。本を挟んで田邊さんやお客様同士が談笑している様子が心地良い光景。「私からはじまるみんなの場所」こんなのもアリですね。



Instagram  
@tobira\_bunko

店休日はInstagramのカレンダーで確認を



活動の様子は、えふえむ草津草津市コミュニティ事業団提供「くざつ☆コミュニTea Time!」オンデマンド放送でもお聞きいただけます。第54回(2024年3月放送)



田邊恵子さん

場所や季節によって豊かな表情を見せてくれるのも草津の魅力です。その一つが北山田のビニールハウス群。近畿最大となる2000棟ものビニールハウスが立ち並ぶ様は、まさに壮観。さながら“銀の波”です。

今、このビニールハウスの中で変化が起きているのだとか。小さな変化に気づき、動き出した人たちがいます。北山田の農業を担う3組織のリーダーさんに、北山田ビニールハウス群の“今”そして“これから”について聞きました。



FEATURE

# 空きビニールハウス

## をなくせ!

### 洪水が創った大地

### 進む高齢化

草津の初夏を彩る「草津メロン」。全国でもトップレベルの糖度を誇る草津の有名ブランドです。この多くが栽培されているのが、北山田のビニールハウス群。広さ約55ha、なんと甲子園球場14個分。もう、見渡す限りの銀の波です。

メロンの他にも水菜・ほうれん草・愛彩菜・壬生菜といった葉物野菜も盛ん。有名な京漬物にも多くの北山田産野菜が使われているのだとか。

実はこの辺りは旧草津川の洪水に悩まされてきた場所。でも、その堆積物こそが葉物野菜の栽培に適した肥沃な土壌となりました。

市によるビニールハウスの整備\*が始まったのが昭和30年代のこと。一棟一棟に水道（農業用水）が設備されたビニールハウスは近代農業のシンボルともされ、「白波よせる近代農場」として草津の八大名所にも選ばれました。

今、このビニールハウス群に変化が起こりつつあるそうです。

「まずは農家の高齢化ですね。ここを守ってきたのは地元生産組合や個人の野菜栽培者です。今、生産組合に加入する農家の中心は70代の人たち。50〜60代は少なく、40代で15人。30代は10人弱、20代になると5人もいません」と田淵仁詩さん。

いわゆるひょうたん型の人口ピラミッドで、底が極端にすぼんでいる感じですよ。

定年退職後にメロン栽培を始めたという木村さんが続けます。「だいたいの方は80代で組合を退会します。あと10年もすれば、グッと減るのがみえています」

### 琵琶湖の恵み

設備の老朽化も否めません。これには畑地土地改良区の田淵竹男さんが話してくれます。

「北山田のビニールハウスには一棟一棟に用水がついてます。農業にとって蛇口をひねれば水が出るのってホントにありがたい。」

\*「草津市畑地灌漑事業」として昭和34(1959)年からビニールハウス建設を開始



北山田生産組合長 田淵仁詩さん(40歳)  
北山田畑地土地改良区理事長 田淵竹男さん(41歳)  
湖南中央園芸組合長 木村由紀夫さん(69歳)

24時間365日使える農業用水の運営と管理が私たちの主な仕事。私は組合長2年目ですが前任者が引継ぎの折「やっと終わった〜大変やぞ」と言っていた意味をこの1年で実感しました(笑)。今、市と故障修理計画をたてているところです」

この水道(農業用水)は琵琶湖の水を上げているもの。一大生産地を支えているのは温暖な気候と琵琶湖の豊かな環境、それにこうした人々の苦勞があるからなんです。ナットクです。

### 空きビニールハウス

では、あの美しいビニールハウスの中でどのような変化が起きているのか?

それは、「空き家」ならぬ「空きビニールハウス」なんだとか。

「と言っても、今、空きハウス

がたくさんあるわけじゃありません。ハウスの中の回転が鈍ってきてるんです。例えば、水菜なら年間で8〜9回つくることができますが、2〜3回で終わる人も出てきました。事情は様々ですが、やはり高齢になるとキツイ作業ですから。

それと災害ですね。平成29年の台風では大きな被害が出ました。災害を機に辞めていく人もいます。災害が分け目にもなるんです」と竹男さん。

農家が減る。高齢化する。その先にあつたのは「空きビニールハウス」という難しい問題でした。

### 移住と就農

でも北山田は前向きです。今、仁詩さんら若手を中心に新たな動きがあります。キーワードは「移住」と「就農」。

人口増加の草津で「移住」なんて聞くと驚く人もいるでしょ

うが、実はこの5年間で、市内14学区中、4学区(山田を含む)で人口が減少\*しています。

そこで仁詩さんらは2000棟ものビニールハウスの持ち主を一つ一つ調べ上げたのだとか。そして今はその持ち主さんたちに将来についてのアンケート調査を計画しています。

「10年後はハウスをどうするつもりですか?新規就農者に譲る考えはありますか?など、実態を知った上で上手く引き継いでいくシステムをつくれたらな」と

一方、「移住」と「就農」については市と連携して進めます。仁詩さんはこの春から新規就農者を受け入れているのだとか。「野菜の作り方の技術は基本を学んで1〜2年実践したらある程度、身につきます。でも、それだけじゃダメ。やっぱり田舎な

んで、地域への入り方やコミュニティとの関わり合いがとても大切なんです。そこで、地域にスムーズに溶け込めるよう僕が立ちしたいと思っています」

竹男さんです。「先輩たちからは『北山田の農家は隣よりきれいな野菜を作って、少しでも高く買ってもらうという気持ちで野菜を作ってきた』とずっと聞かされてきました。これは互いに切磋琢磨することで地場産野菜の価値を上げていこうとする、いわば「北山田魂」です。私たち若手も今の時代にふさわしい新しい価値を付け加えていかなければと思っています」

今ある変化をチャンスと捉え、果敢に挑戦しようとする北山田農家の皆さん。10年後、ビニールハウス群の銀の波はきっと新しい光を放ってくれています。

田淵仁詩さん

田淵竹男さん

木村由紀夫さん

### 就農・移住ハンドブック

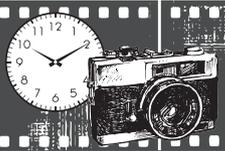
この記事は草津市農林水産課に資料提供や取材協力をいただきました。ありがとうございます。

本文でも触れましたが、市では「移住」と「就農」を進めるため、ハンドブックをつくったのだとか。農家さんの日常を追った動画も必見です!

詳しくは草津市農林水産課 ☎561-2347



# まち語り 一枚の写真



まちのあらゆる場面で培われてきたコミュニティの形。その一瞬を捉えた一枚の写真から「これから、のコミュニティを見つめます。

## 国道1号 矢倉南交差点

今から約60年前、昭和38年(1963)に撮影された写真です。現在の矢倉南交差点から北方向を望んでおり、画面手前から右側に伸びる幅広い道が国道1号、左奥に向かう細い道が東海道です。2本の道に挟まれた奥の木立は矢倉稲荷神社で、国道にはホコ付きのトラックが何台も連なっているのが見えます。画面左には、現在は矢倉小学校が建っています。

このころ、自動車交通の急成長に伴い、全国で交通事故が激増していました。翌昭和39年の『草津市勢要覧』(草津市役所発行)によると、市の人口は38,157人と現在の4分の1程度ですが、交通事故発生件数は年間1,303件と現在(R5年・336件)の約4倍にのぼっています。中央の看板に大書された「ここからニキロ 交通事故防止地区」の取り組みの切実さがうかがえるのではないのでしょうか。現在もこの付近は交通量が多く、信号や歩道、横断歩道が整えられていますが、写真には信号も見当たりません。

この地点を写した写真は、他に昭和10年頃のものも現存しており、その当時の東海道筋には江戸時代から続く松並木がまだ残っていたことが分かります。道筋は変わらないながら、90年前にはまだ江戸時代の面影を残していた道が、その30年後には交通事情も含めて様変わりしていた様子がうかがえる、興味深い一枚です。



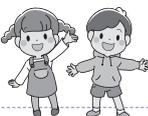
文・草津宿街道交流館



### 草津市コミュニティ事業団設立40周年記念事業

9/29 **ニコニコが  
いっぱい!**  
**キッズドリーム**  
9月29日 13:00~15:00(予定)

GINLALA ステージショー  
玉川ウィンドオーケストラ演奏  
バルーンアート  
ゆるキャラ など



問合せ ロクハ荘 ☎563-5021

10/13 **夢! 自分! 発見  
未来ロケット**  
10月13日 11:00~14:30

ロケットをつくって、打ち上げよう!  
(共催: NPO法人くさつ未来プロジェクト)

緑化フェア2024同時開催

問合せ ロクハ公園 ☎564-3838

### ふるさと草津の70年を 動画で振り返ろう

事業団では草津市制70周年・事業団設立40周年を記念し、草津の70年を振り返る10分動画「ふるさと草津70年史」をつくりました。なつかしいと感じる人も、新たに草津を知りたい人もぜひ観にきてください。

キラリエ草津  
(5F 協働ひろば)

まちづくり振興課  
☎565-0477



**株式会社 三井田商事**  
経営理念 迅速・確実・親切

弊社は2019年度からSDGsへの取組をスタートさせ、それを基盤にして社会貢献を通じて地域から愛される企業に成長していきます。清掃活動等で弊社社員は地域の皆様に大きな声で挨拶をします。また、弊社は60周年を迎え、改めて今後も永続的に地域の皆様と共に成長していきたいと考えております。

滋賀営業所 / 〒525-0050 滋賀県草津市南草津2丁目7-16  
TEL:077-598-1611 FAX:077-598-1651

ひとりで悩まないで! まずはお電話を!  
くらしサポートセンターしが草津がお手伝いします

くらしサポートセンターしが草津  
くらし何でも相談  
TEL:077-564-5512  
住所: 草津市大路1丁目1-1 TEL:932 4F 4 0 6

電話がかかりにくい場合はこちらへ センターへの相談は無料です  
滋賀県労働者福祉協議会くらしサポートセンターしが内  
0120-783-455 (くらし何でも相談専用)

ご近所まんが

## くさつがわ家とお隣さん ～これって、みんなの問題～

かれこれ40年の「ふれあいタウン」。  
どこにでもあるようなこの町で、今日も繰り広げられる  
今ドキご近所のちょっとこなれた毎日。  
楽しくも少し考えてしまう。  
もしかして…これって、みんなの問題かも。

他のおはなし▶



## なつかしい



さく・com-com / え・まんじゅう

### 募集 ひとまちキラリ 助成&活動賞

8/1(木)～10/25(金)



生き活きと、このまちで暮らしたい。みんなの笑顔あふれるまちにしたい。私にできることで、まちや誰かの役に立つなら、ちょっと嬉しいかも。

3つのジャンルであなたの思いやまちづくり活動を応援する「ひとまちキラリ」の募集が、この夏はじまります。

#### まちづくり活動助成

- “はじめの” いっぽ 1年目 5万円  
2年目10万円
- “そのさき” いっぽ 1年間20万円  
上記2部門それぞれ上限3団体の採択
- New ● “いっしょに” いっぽ 1年間20万円  
1組の採択

#### イキイキ活動賞

- いいね! 地元の力
  - なるほど! 市民活動
- 2部門合わせて上限8団体  
賞状・副賞5万円

事業団設立40周年を記念し今年なんと5団体増!

募集要項や申請書は公共施設などに設置される他、HPからもダウンロードできます



問合せ (公財)草津市コミュニティ事業団 まちづくり振興課  
TEL 565-0477

読売新聞



今こそ新聞を読む



読売センター草津西 / 有限会社 雄  
〒525-0029 滋賀県草津市下笠町 1306-2 TEL:077-568-1165 FAX:077-568-3205  
ホームページは、読売センター草津西で検索! または、今すぐ右のQRコードにアクセス!



## SUMAIDIA SDGs

環境のために、社会のために、私たちができること。

スマイディア(旧:スマイ印刷)は、「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同します。「関わる全ての人をSMILEに」という理念のもと、事業活動と社会貢献活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献します。



SUMAIDIA  
株式会社 スマイディア(旧:株式会社スマイ印刷)



sumaidia\_jp



@sumaidia\_jp



草津のまちづくりを応援!!  
**まちサポくさつ**



コミュニティくさつ 2024年7月号



草津市コミュニティ事業団設立40周年記念事業

クレアホールの夏休み  
**わくわく「紙アプリ」体験**

期間 ▶ **7月28日(日)～8月18日(日)**  
10:00～15:00 (14:30受付終了)・月曜は休館(祝日の場合は翌日)

会場 草津市立 **草津クレアホール**  
展示ホール 草津市野路6丁目15番11号

マッチと一緒に草津のまちを探検しよう!

自分の描いた電車で草津の街をたんけんしよう

～まるで魔法のよう～

自分の描いた がおよぎだすよ～

RICOH「紙アプリ」  
※紙アプリは株式会社リコーの商標でイベント用のオリジナルデザインです。協力：株式会社リコー

お問合せ先

草津アートセンター (草津クレアホール内)  
Tel 077-561-6100 Fax 077-564-5851

写真撮影 OK

入場無料

〈あそびかた〉  
すきな絵を描いてね～

**もじうめスツキリ**

さあ、いよいよ夏休み。□に入る5文字を考えてね。

問 (1) 夏休みの宿題といえば  
**じゆう□んきゆう**

(2) 目かくしでグルグル回って、えいっ!  
**す□かわり**

(3) ○○ははじめました!夏が来た!  
**□やしちゅうか**

(4) 夜空に咲く大輪の花。  
**はな□**

(5) 今日も太陽に向かって笑っています  
**ひ□わり**

**応募方法**  
ハガキに①答えの5文字②住所・氏名・年齢・電話番号③今号の感想を添えて下記まで。FAX、メールでのご応募もお待ちしております。

**必切 7月17日(水) 必着**

**宛先** 〒525-0032 草津市大路二丁目1番35号(キラリエ草津)  
(公財)草津市コミュニティ事業団「コミュニティくさつ7月号」係  
☑ com-com@mx.biwa.ne.jp ☎ 565-0411

**プレゼント**  
応募いただいた中から抽選で、つきぐまカステラ草津西口駅前店で利用できる優待券(1000円相当)を5名様にプレゼント

つきぐまカステラ  
西沢川1-1-3



**ポイント** 施設を利用するみんなの声と笑顔をお届けします。



「コミュニティくさつ」の経費(企画編集、印刷、折込など)は1部あたり15円です。この経費は事業団が行う公共施設運営管理(指定管理)などの経費削減などで得る独自の収益金のほか草津市からの補助、市民の皆さんからの寄付および本誌に掲載している企業等の広告でまかっています。